

2012年6月12日（火）

フジサンケイビジネスアイ

ブリッヂコーポレーション

古くから、眼鏡製造が盛んな福井県。1905年以来、日本一の眼鏡生産地に君臨し続けている。現在では国内シェアの95%以上を誇り、イタリア、中国と並ぶ世界三大生産拠点に成長した。ところが、近年のグローバル経済の中にあって、安価な海外生産品の台頭が地盤を揺るがしている。なかでも中国からの低価格品の流入により、福井県内の製造品出荷額が急下落。年々、規模縮小の危機にさらされている。大手メーカーを中心とした低価格競争も進む中、若者に眼鏡がファッショナブルアイテムとしてブレイクしたこと記憶に新しい。「メガネ男子」「メガネ女子」なる流行語まで生まれた。今や眼鏡を視力矯正のためだけの器具としてではなく、ファッショングの一部ととらえる風潮も加速している。ブリッヂコーポレーションは、地元福井県の誇りにかけ、従来にはない斬新なアイデアを形にすべく、最新の素材と最高の技術で純国産にこだわった眼鏡開発をする。

また、同社では従来の眼鏡の常識を覆す新しい眼鏡フレームを開発した。



眼鏡の重要な部分である鼻パッドを使用せず、世界初の技術として I O F T (メガネの国際総合展) でも大きな話題となった。秘密はツルの部分。左右にパッドが付いており、顔の横（頬骨）に乗せる。鼻パッドがないことにより軽量感があり視野も広く、想像以上の開放感と視界のスッキリ感を実現させた。レディス用、メンズ用とともにデザイン性を重視し、若い世代からシニア層まで幅広く満足できるラインアップをこれからも開発していく予定だ。あわせて装着した時のフィット感や機能性も重視。目の位置に対し、レンズを上下などの位置でも固定でき、遠近両用レンズを使用する人にも、使い勝手が良い。女性の悩みである鼻回りの化粧崩れのストレスも改善。顔周りもスッキリ見せる事が出来る。

ブリッヂコーポレーション

〒915-0804

福井県越前市新保町6-1

☎0778・22・3510

代表 宮下 務



機能・技術部門
受賞
I O F T